

論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 先 第 256 号	氏 名	Sunita Basnet
審査委員	主査 長宗 秀明 副査 松木 均 副査 中村 嘉利		
学位論文題目 (バイオマス由来バイオエポキシ樹脂の合成と機能性評価) Synthesis and characterization of biomass derived bio-epoxy resins,			
審査結果の要旨 <p>本研究は、石油由来プラスチックに替わる植物バイオマス由来の新規プラスチックの創成を目的とした研究である。具体的には、植物性バイオマスから得られるフェノール化合物、とくには茶殻からはカテキン、ユーカリチップからは水蒸気爆砕処理により産生する低分子量リグニンを原料とした新規なエポキシ樹脂の合成である。構造解析結果から、新規エポキシ樹脂とその硬化物の合成が確認され、さらに熱特性や機械特性解析から、石油由来のエポキシ樹脂(原料はビスフェノールA)と同等のものが合成できたことが確認された。</p> <p>以上本研究は、未利用の植物バイオマスの成分を有用化学物質に変換するための一技術の開発を可能としたものであり、本論文は博士(工学)の学位授与に値するものと判定する。</p>			